

森づくり 支援倶楽部



倶楽部会報誌

Vol.06

2009/04

ニュース

平成20年度 花粉発生源対策
“主伐事業” 報告

平成20年度「企業の森」事業報告

平成20年度
森づくり支援倶楽部収支報告

2009年
花粉飛散時期一斉PR活動報告

花粉の少ない森を、
みんなで。

STOP! 地球温暖化

森づくり支援倶楽部ニュース

平成20年度花粉発生源対策事業“主伐事業”報告

(財)東京都農林水産振興財団 花粉対策室では、花粉発生源対策として、花粉を多く発生する樹齢30年以上のスギ林を森林所有者から買い取り、伐採後、花粉の少ないスギ等を植栽しています。この事業の平成20年度の実績をご報告します。

平成20年度は、森林所有者から61haのスギ林を購入しました。そのうちの50haについては、伐採・搬出作業を進めました。

また、伐採した跡地11haにおいて、花粉の少ないスギ等の苗木約3万本を植栽しました。

これまでの実績 (単位：ha)

年度	スギ林の購入	伐採・搬出	植栽
18年度	29	17	—
19年度	52	24	28
20年度	61	50	11
合計	142	91	39

なお、伐採されたスギは、市場等を通して販売し、木造住宅の建設や公園のベンチなど皆さんの身近な場所で利用されています。

花粉対策室では、今後も花粉の少ない森づくりに取り組んでいきます。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



◀スギの伐採



花粉の少ないスギの植樹▶

平成20年度「企業の森」事業報告

(財)東京都農林水産振興財団と東京都は、「花粉の少ない森づくり運動」の一環として、協賛企業・団体に森林整備費負担していただく「企業の森」を実施しています。

このたび、2月23日に「企業の森・NTTコムウェア（青梅）」、3月9日に「企業の森・エムオーテック（あきる野）」の協定調印式を行いました。

これで「企業の森」は累計6件となりました。

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社は、地域のニーズに応じた社会貢献活動として、企業の森に参画しました。

株式会社エムオーテックは、環境保全・汚染防止などの社会貢献に取り組んでおり、この度、合併記念事業として、企業の森に参画しました。

両企業とも今後約10年にわたり、対象地の森林

整備費を負担し、また社員らによる森林ボランティア活動を予定しています。



社員による「環境サポーターズ」も参加

「企業の森・NTTコムウェア（青梅）」
対象地：青梅市柚木町 面積：2.88ha



企業代表による斧入れ式も行われた

「企業の森・エムオーテック（あきる野）」
対象地：あきる野市小和田 面積：3.56ha

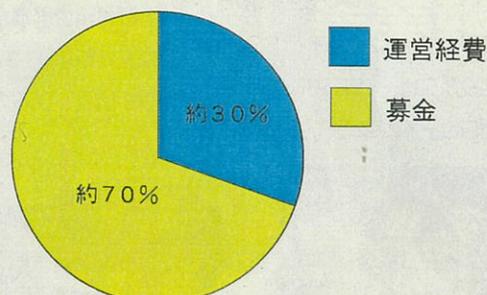
平成20年度森づくり支援倶楽部収支報告

(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

収入の部(円)			支出の部(円)		
1	20年度会費収入	988,000	1	20年度運営経費	301,440
	内訳			内訳	
	個人会員	388,000		(1) 通信等の費用	
	法人会員	600,000		パンフレット製作費	53,820
				(2) 会員への特典等の費用	
				木製品製作費	247,470
				イベント費用(保険料)	150
			2	花粉の少ない森づくり募金	686,560
				(苗木代として)	
合 計		988,000	合 計		988,000

20年度森づくり支援倶楽部の会費から、花粉の少ないスギの苗木約6,000本分に相当する686,560円を寄付いたしました。

苗木は、今後、花粉対策室が行っている主伐事業(前頁に詳しく掲載されています)の現場に植栽していきます。



(20年度の活動報告)

- 4月 活動報告書発行
会報誌 vol.4を発行
- 5月17日 花粉の少ない森づくりイベント実施
(武蔵野水道・時坂の森(檜原村))
- 10月 会報誌 vol.5を発行
- 平成21年 3月 入会の案内発送
- 4月1日 規約改定(会費の引き下げ)
法人会費(年)10万円から5万円に変更

(今後の活動予定)

- 4月 活動報告書発行
会報誌 vol.6を発行
- 7~9月 法人会員イベント
(森林清掃などのイベントを予定)
- 9月 会報誌 vol.7を発行
- 10~11月 個人会員イベント
(体験型イベントを予定)
- 平成22年 3月 入会の案内
- 4月 活動報告書発行

2009年花粉飛散時期一斉PR活動報告

(財)東京都農林水産振興財団と東京都では「花粉の少ない森づくり」の取り組みを、より多くの方に知っていただくため、都内各所でPRイベントを実施しました。この活動は、昨年度から取り組んでおり、今年は展示会場を倍に増やし、野外イベントでは昨年より来場者数が多く見込める会場で展開しました。また交通機関各社の協力を得て、都心部から東京の西部へ広く活動を行うことができました。これにより、来場者数は昨年度の2倍以上となり、普及啓発活動の一翼を担うことができました。

協力団体：立川市・千代田区・町田市・港区・武蔵野市

京王グループ・株式会社東京国際フォーラム・東京地下鉄株式会社

(アイウエオ順)



交通機関各社との取り組み

■東京都交通局

[ポスター広告]

- ◆新宿線・三田線：1月30日～3月2日
- ◆都営バス(新宿以西)：1月31日～3月2日

■東京メトロ

[ポスター広告]

- ◆全駅(駅貼り)：3月2日～8日

■京王電鉄

[ポスター広告]

- ◆京王線・井の頭線：2月23日～3月1日、3月23日～29日
- ◆全駅(駅貼り)：2月18日～3月31日

[PRブース設置]

- ◆京王府中駅構内(3/10～18)
- ◆京王明大前駅・八幡山駅(3/20～30)
- ◆京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターB館2F
センターコート(3/3～10、19～30)
- ◆京王高幡ショッピングセンター(3/23～27)

展示イベント(PRブース)

- 立川市役所ロビー(1月19日～2月6日)
- 武蔵野市地域情報コーナー
(1月23日～29日)
- 町田市役所ロビー(2月2日～13日)
- 千代田区役所ロビー(2月16日～3月6日)
- 港区役所ロビー(2月25日～3月18日)

野外イベント(キャラバン隊)

- 井の頭恩賜公園(3月1日(日))
- 東京国際フォーラム(3月3日(火))
- 上野恩賜公園噴水前広場(3月7日(土))
- 京王線新宿駅(3月9日(月))
- 高尾山ケーブルカー駅前広場
(3月22日(日))

(全体の来場者数 約1万人)



〔交通機関各社との取り組み例〕



新宿駅ではキャラバン隊を実施



車内広告(京王線)



木工教室



物産観光展



その他のPRイベント

■都庁全国観光PRコーナー「多摩の物産観光展」

3月10日～16日

・PRブースの展示を行いました

■舎人公園「春の花火と千本桜まつり」

3月29日(桜まつりは28～29日)

・募金活動や多摩産の木工品や事業パネルの展示を行いました

■京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター

アウラホール「親子プログラム手作り木工教室」

3月30日

・多摩産の写真立てやプランターカバーを参加者が手作りし、多摩産材の普及や運動のPRを行いました

財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-8-1

TEL: 042-528-0564 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

今年度で「森づくり支援倶楽部」は3期目になります。引き続き、皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。会員イベントも現在企画中です。ご意見・ご要望がございましたら、事務局までご連絡下さい。

担当者：五十嵐・川俣・小林